

## 第52回こまエコまつりの開催について

### 1 概要

2050年ゼロカーボンシティの実現を見据え、市民等が楽しみながら環境保全について知る機会として毎年度実施しているイベント。

脱炭素、緑化、資源循環、下水、生物多様性等、環境に関する幅広いテーマで多くの企業・団体が出展。令和5年度は約2,700人が来場。

### 2 開催日時/場所

令和6年6月1日（土）午前10時から午後3時まで / 狛江市役所庁舎・市民ひろば・防災センター・中央公民館

### 3 出展概要

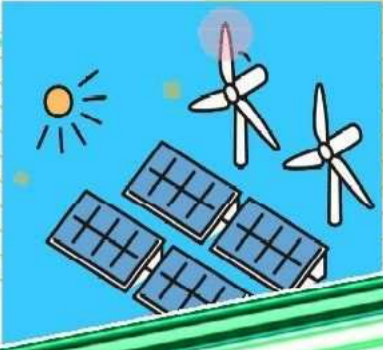
① 出展数 27 （企業8、自治体・公共機関13、団体5、学校法人1）

② 主な出展者（          部分は新規出展） トヨタ自動車(株)、東京ガス(株)、          パナソニック(株)、東京電力パワーグリッド(株)、          長野県小諸市、同県茅野市  
(株)源（山梨県小菅村）、          成城大学エシカル研究会、NPO法人フードバンク狛江 市環境部・政策室・健康推進課

③ 主な出展

				
<p><b>デジタル・科学展</b> 地球環境の過去～未来を映すデジタル地球儀のほか、描いた生き物がモニターで動くデジタル体験、再生エネ発電、気化熱実験、3D都市モデル等のデジタル・科学系の企画を多く出展。</p>	<p><b>成城大学 エシカル研究会</b> 市と包括連携協定を締結する成城学園で社会・環境問題の解決に取り組む大学生グループが、プラスチックごみをテーマとしたワークショップを実施。</p>	<p><b>長野県小諸市</b> 令和6年2月に脱炭素に関する連携協定を締結した長野県小諸市が、地元の間伐材や鹿の角を使ったマイ箸づくり等のワークショップを出展。同県茅野市も昨年同様、採れたて野菜を販売。</p>	<p><b>3D都市モデル</b> 令和5年度に構築した「狛江市3D都市モデル」を展示。現在進めている太陽光発電ポテンシャル分析事業の展望とともに紹介。</p>	<p><b>次世代モビリティ展</b> 水素を燃料として走行する次世代電池自動車MIRAIのカットモデルやEVマイクロキッチンカー等の展示。</p>





# 6/1(土)はこまエコまつりへGO!

10:00 - 15:00

市民ひろば・防災センター (粕江市役所前)

## 27展が大集結! 最高にエコな1日に!



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



粕江市環境政策課 03-3430-1111

